

(特非) エコライフはままつ

# もったいない食器市及びリユース食器貸出制度の創出

イベントの延べ参加者数	944人
イベント参加者の満足度	92%
活動の全体目標に対する達成度	70%



食器市スタッフとアンケート実施

## ◆成果と工夫したポイント

### ●成果

もったいない食器市で残った食器の常設展示(4月より)が、浜松市西部清掃工場内で行えるようになった。

また、市民イベント開催時に、湯呑 270 個を貸出し、甘酒配布に使用。ごみ減量を啓発出来た。

### ●工夫

貸出食器制度を行政施設、各自治会等にヒアリングを行った結果、自らがイベント参加を行う手法に変更した。

## 課題

①リユースの意義を市民が身近に体験することで、循環の輪が市民の生活の一部となり全市民に及ぶこと。②循環型社会の一翼を担える仕組みづくりをすること。

## 目標

- ①「リユース食器貸出制度」の、浜松市との協働化の見通しを得ること。
- ②「もったいない食器市」が、浜松市の施策として実施され、「リユース食器貸出制度」についての協議会が設置される。

## 活動内容

- ①「リユース食器貸出制度」の、浜松市との協働化の見通しを得るために、実務者協議を開催した(全6回)。
- ②「貸出食器の利用」及び「リユース食器常設設置」に関するアンケートを実施した(全2会場)。
- ③貸出食器制度を行政施設、各自治会等にヒアリングを実施した(全12回)。
- ④貸出制度創出のためのモデル事業として3団体に貸し出しを実施した。
- ⑤リユース食器貸出のための準備を行った(500個)。



市民イベントへの貸出の様子

## 達成できなかったこと

- ・貸出食器の保管場所、洗浄等の財源確保を補助金で出来なかった。
- ・行政の施策としての協議会設置は、具体的事例の不足により出来なかった。

## 今後の展望

市内で行われるイベント開催時には、一部であっても「リユース食器」の利用を促進させる。